

第14回 河川財団研究発表会

期・日：平成28年6月29日（水）13:00～17:00

会場：一橋大学一橋講堂 中会議室
千代田区一ツ橋2-1-2 TEL.03-4212-3900（代表）

交通：都営地下鉄・東京メトロ 神保町駅
（都営新宿線・三田線 東京メトロ半蔵門線）
A9出口徒歩3分



公益財団法人

河川財団

プログラム

13:00 開会・主催者挨拶……………河川財団 理事長 関 克己

講演

13:10 講演

「河川堤防植生の維持管理における
植物成長調整剤の活用」

宇都宮大学農学部
雑草と里山の科学教育研究センター
教授 小笠原 勝氏

講演者 プロフィール

小笠原 勝（おがさわら まさる）

1956年生まれ。秋田県出身。宇都宮大学農学部卒。民間会社を経て、1980年より宇都宮大学農学部附属雑草防除研究施設に助手として勤務。現在は、宇都宮大学農学部 雑草と里山の科学教育研究センター副センター長 兼 教授。専門は雑草学、および植生管理学。

主な研究内容は、スズメノカタビラ・クズの生態、生育抑制剤の作用特性、焼成焼却灰・紫外線を用いた防草技術に関する研究。

趣味は読書、登山、釣り、ゴルフ。

研究発表

14:10 川の安全、安心を支えていくための調査・研究……………戦略的維持管理研究所 所長 安達 孝実

I 戦略的な河川管理（堤防植生管理）

14:20 効率的な堤防植生管理技術1 ～堤防植生と植生基盤土質の関係を活かす～

……………河川総合研究所 研究員 大澤 寛之

14:45 効率的な堤防植生管理技術2 ～堤防養生工、芝植生の長期保持に向けて～

……………河川総合研究所 研究員 塩見 真矢

15:10 地域の在来種（七草）による堤防緑化技術の開発……………河川総合研究所 上席研究員 山本 嘉昭

15:35～15:45 ●●●●●●●●●●●●●●●● 休憩 ●●●●●●●●●●●●●●●●

II 戦略的な河川管理（河川管理施設の管理・河道管理）

15:45 点検結果評価要領の改定 ～試行運用の結果に基づいて～……………河川総合研究所 研究員 本間 俊行

16:10 急流河川の側方侵食に対する戦略的な河道管理 ～阿武隈川支川荒川を例として～

……………河川総合研究所 研究員 山田 博

III 河川教育の新たな展開

16:35 流域から学ぶ河川教育 ～「流域」は問題解決のフレームワーク～

……………子どもの水辺サポートセンター 研究員 菅原 一成

17:00 閉会・挨拶……………河川総合研究所 所長代理 藤澤 寛

お申し込み

◎下記の専用フォームよりお申し込みを受け付けております。（参加費無料）

<https://www.kasen.or.jp/tabid266.html>

※定員になり次第、お申し込みを締め切らせていただきます。
予めご了承ください。

※お申し込みでいただいた個人情報は、河川財団が責任をもって管理し、今発表会でのみ使用いたします。

〈お問合せ〉……………河川総合研究所 鈴木・永縄

E-mail honbu@kasen.or.jp

TEL 03-5847-8304